

Weekly M&A Review

2009年7月3日 (No. 013)

株式会社エスネットワークス リサーチ室第1部

M&Aに関する最新情報をお送りします。

【今週号のトピック】

今週のディールレビュー

- アガスタに対するNISグループによるTOB
- あおぞら銀行と新生銀行の合併合意
- アプレシオのスポンサーにホックが内定

I. 今週のディールレビュー

1. TOB

(1) アガスタに対するNISグループによるTOB (公開買付契約の締結) (6月23日)

NISグループおよびアガスタは、今後実施されるNISグループの子会社によるアガスタへのTOBに関して、公開買付契約を締結したと発表した。

【TOB概要】

公開買付者	NIS1株式会社 ※NISグループ(東1#8571)の子会社(今後設立予定)
対象	株式会社アガスタ(東マ#3330)普通株式
期間	7月17日～8月24日(26営業日)
価格(プレミアム)	24,500円/株 (発表日前日終値比: +114%、直近1ヵ月単純平均比: +111%)
数量	上限: — 下限: 20,461株(66.67%)

出所: 6月30日NISグループ「子会社による株式会社アガスタ株式に対する公開買付けに関する契約の締結に関するお知らせ」および6月30日アガスタ「公開買付けに関する契約の締結に関するお知らせ」

- ✓ 5月29日に、アガスタは売上高全体の約7割を占める主要取引先(マレーシアNAZA社)との取引停止を発表。円高に基因するアジアエリアでの受注急減により、進行期である2009年6月期は売上高15億、営業損失▲2.3億と大幅な減収減益を予定していた(2008年6月期は売上66億、営業利益2.4億)。
- ✓ TOB価格は24,500円/株と、100%を超えるプレミアム。なお、バリュエーション(株価算定)は、「売上の急減に伴う損失が大きく・・・単独での事業継続は困難」としてDCF法は使用せず、市場株価平均法と修正純資産法を用いたとされている。
- ✓ アガスタの株価は、7月2日時点でストップ高買気配: 17,450円(発表前日比+5,650円)。

2. 合併・株式交換・株式移転等

(1) あおぞら銀行と新生銀行の合併合意（7月1日）

あおぞら銀行と新生銀行は、新生銀行を存続会社、あおぞら銀行を消滅会社とする合併に関し合意したと発表した。合併の効力発生は、2010年10月を予定。

合併後は総資産ベースで全国6位の銀行が誕生する見込み。

【合併概要】

当事会社	1. 株式会社あおぞら銀行（東1 #8304） 2. 株式会社新生銀行（東1 #8303）
合併効力発生日	2010年10月（予定）
合併比率	<p>新生銀行（存続）1,000：あおぞら銀行（消滅）1,000</p> <ul style="list-style-type: none"> あおぞら銀行の普通株式1株に対して、新生銀行の普通株式1株を割当交付。 あおぞら銀行の第4回（甲種）・第5回（丙種）優先株式1株に対して、それぞれ新生銀行の丙種優先株式・丁種優先株式1株を割当交付。

出所：7月1日あおぞら銀行および新生銀行「あおぞら銀行と新生銀行との合併に向けての合意について」

ショート・コメント

- ✓ 統合後の新グループは、総資産ベースで中央三井トラスト・ホールディングスを抜き、規模面で6位となる予定。

【都市銀行・総資産ランキング】（単位：10億円）※総資産、経常収益は、2009年3月期連結。時価総額は本レポート発行日現在。

順位	銀行名	総資産	経常収益	時価総額
1	三菱UFJフィナンシャル・グループ	198,733	5,677	6,989
2	みずほフィナンシャルグループ	152,723	3,514	2,548
3	三井住友フィナンシャルグループ	119,637	3,552	3,984
4	りそなホールディングス	39,863	979	1,567
5	住友信託銀行	21,330	1,062	854
新	新生+あおぞら	18,026	784	530
6	中央三井トラスト・ホールディングス	15,086	413	420

- ✓ あおぞら銀行の株価は、7月2日終値142円（発表前日比▲7円）。
- ✓ 新生銀行の株価は、7月2日終値で149円（発表前日比▲6円）。

3. 再生その他

(1) アプレシオのスポンサーにホッコクが内定（7月1日）

民事再生中の複合カフェ運営のアプレシオは、スポンサーにラーメン店運営のホッコクが内定したと発表。

併せてホッコクはアプレシオに対し、7月1日付でDIPファイナンスを実行する。

【DIPファイナンス概要】

スポンサー兼貸付人	株式会社ホッコク（JQ #2906）
借入人	株式会社アプレシオ（名セ #2460）
貸付金額	70百万円

このレポートは主として情報提供を目的としたものであり、特定の会計・税務処理を勧奨するものではありません。会計上及び税務上の判断については、事前に公認会計士及び税理士、弁護士等の専門家と十分ご相談ください。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、その正確性及び完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。当該レポートの内容に関する一切の権利は株式会社エスネットワークスに帰属し、事前の了承の無い複製又は転送を禁じます。

返済期限	再生計画認可決定の確定日より後の日で、貸付人と借入人が合意した日
利率	年 1.80%

出所：7月1日付アプレシオ「民事再生支援スポンサー内定のお知らせ」および7月1日付ホッコク「株式会社アプレシオの再生支援に係るスポンサー内定に関するお知らせ」

ショート・コメント

- ✓ アプレシオは6月5日に民事再生の申立を行っていたが、約1か月でスポンサーが内定した。
- ✓ 正式なスポンサー契約については、7月中旬締結見込み。なお増資引受・会計上の連結方針については、詳細を協議中とのこと（再生計画案の提出期限である平成21年9月3日までには確定する見込み）。
- ✓ ホッコクの株価は、7月2日終値で136円（発表前日比+8円）。アプレシオの株価は、7月2日終値で680円（発表前日比+171円）。スポンサー内定を好感か。

【本レポートに関するお問い合わせ先】

株式会社エスネットワークス リサーチ室第1部 公認会計士 高桑 昌也

Tel 03-5573-4661 / m-takakuwa@esnet.co.jp

このレポートは主として情報提供を目的としたものであり、特定の会計・税務処理を勧奨するものではありません。会計上及び税務上の判断については、事前に公認会計士及び税理士、弁護士等の専門家と十分ご相談ください。
記載された意見や予測等は作成時点のものであり、その正確性及び完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。当該レポートの内容に関する一切の権利は株式会社エスネットワークスに帰属し、事前の了承の無い複製又は転送を禁じます。